

ことぶき薬局 055(977)6024 FAX055(977)0890 たまち薬局 054(251)1678 FAX054(251)1685
 ひまわり薬局 053(463)4312 FAX055(460)4612 みかん薬局 053(584)2230 FAX053(584)2240

検査データについて

皆さん、血液検査の結果を見たときにいろいろな検査項目があるけど一体、どんな結果を示しているの？と思った経験はないでしょうか？今回はたくさんある項目の中でも一般的なものについて解説したいと思います。



血液一般

項目	基準値	検査項目の意味
白血球数 (W, WBC)	4,000 ~ 8,500/uL	人の体を外敵から守る働きがあります。体内で炎症が起きているときや、細菌などに感染したとき数値が変動します。
赤血球数 (RBC)	男性:450万~550万個/ μ L 女性:380万~480万個/ μ L	細胞に酸素を運ぶ働きをします。血液中の赤血球の数を測定しています。貧血の場合減少します。
ヘモグロビン値 (Hb)	男性:14 ~ 16.5g/dL 女性:12.8 ~ 16g/dL	呼吸によって取り込まれた酸素を全身の組織や細胞に運ぶ役割をしている色素タンパクのことです。貧血の経過観察の指標になります。
ヘマトクリット値 (Ht, Hct)	男性:40 ~ 50% 女性:35 ~ 42%	血液中の赤血球の割合を示します。少ない場合は、ヘモグロビンと合わせて貧血の種類もわかります。
血小板数 (plt, PLT)	12万 ~ 30万/ μ L	止血する働きがあります。減少すると出血傾向になります。ウィルス感染や紫斑病、急性白血病肝硬変時減少します。貧血では上昇する事があります。

血糖

空腹時血糖	70 ~ 110 mg/dL	値の高い場合は、糖尿病の疑いがあります。糖尿病は、すい臓から出るインスリンというホルモンの不足から起こる代謝異常の病気です。
HbA1C	4.3 ~ 5.6%	HbA1Cを測定することで、過去1~2カ月間の平均血糖値を推定することができ、糖尿病患者の血糖管理に役立ちます。

生化学検査

項目	基準値	検査項目の意味
総ビリルビン(TB)	0.2 ~ 1.0mg/dL	肝障害や胆道疾患によるビリルビン排泄の異常により増加します。数値が高くなると皮膚や粘膜に黄疸が現れます。
AST(GOT)	10 ~ 40 単位/ L	肝臓の機能の指標となっています。また、心筋、腎臓などの疾患を調べる重要な検査の一つです。
ALT(GPT)	5 ~ 45 単位/ L	肝臓の機能の指標となっています。ASTと比べ肝臓に多く存在するため、肝炎の経過観察によく使われます。
-GTP	男性：79U/L 以下 女性：48U/L 以下	アルコールの飲みすぎで上昇します。肝障害の原因がアルコールによるものなのかを判断する材料となります。
総コレステロール(TC)	150 ~ 219 mg/dL	コレステロールは細胞膜、ホルモン合成には欠かせない物質です。量が増えすぎると狭心症や心筋梗塞などの危険性が高くなります。
HDL(HDL-C) 善玉コレステロール	男性：41 ~ 80 mg/dL 女性：41 ~ 90 mg/dL	HDLは、過剰なコレステロールを末梢組織から肝臓へ運びます。コレステロールは肝臓で分解されるため、HDLの役割は重要です。LDLと同時に測定して動脈硬化、高脂血症などの診断や経過観察に用います。
LDL(LDL-C) 悪玉コレステロール	70 ~ 139 mg/dL	量が増えると血管の組織にコレステロールを蓄積させて、動脈硬化を起こしやすくなる性質があります。
中性脂肪(TG)	50 ~ 149 mg/dL	多すぎると脂肪組織にたまり、肥満や動脈硬化の原因となります。食事や飲酒により高くなりやすい。
尿素窒素(BUN, UN)	8 ~ 20mg/dL	BUNは血中の尿素に含まれる窒素分です。増加は腎機能低下を反映しており、腎機能の指標として広く用いられています。
クレアチニン(CREA)	男性 0.65 ~ 1.09 mg/dl 女性 0.46 ~ 0.82 mg/dl	腎臓の働きの指標となり、増加は腎疾患が疑われます。
尿酸(UA)	7.0 mg/dL 未満	血中の濃度が高くなると、解けきれなくなった尿酸が結晶化します。これが関節の中にとまって痛風の発作、腎障害を引き起こします。



*この表にある基準値は参考としてのものであります。各施設により多少ちがいます。